

1 年次		2 年次		3 年次		4 年次		卒業後の進路 【養成される人材像】
前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	
共通教育科目・MUKOJO + MORE【ムコジョ プラス モア】(P.026参照)								
全学共通教育科目(例:イタリア語、スペイン語、中国語、韓国語など)を1年次から受講可能								

2専攻共通	共通教育	<p>〈資格認定英語 I~IV〉 1~4年次において、学科が指定する各資格【TOEIC®、実用英語技能検定(英検®)、TOEFL®】の基準に到達すれば、その程度に応じて基礎教育科目の単位として認定されます(2~8単位)。</p> <p style="text-align: center;"><b>英語による高度なコミュニケーション能力を育成</b></p> <p>1年次に英語の基礎力を固め、2年次は実践的なアプローチで発信力を強化</p> <p>Reading Writing</p> <p>Listening Oral Communication</p> <p>Oral Presentation</p> <p>留学で培った発信力を中心に、英語の実用的運用能力をさらに強化</p> <p>Presentation and Discussion Reading and Writing</p> <p>TOEIC®/TOEFL®演習 I TOEIC®/TOEFL®演習 II TOEIC®/TOEFL®演習 III</p> <p>Debate and Discussion</p> <p style="text-align: center;"><b>英語上級者認定プログラム (Advanced Course in English : 通称ACE)**</b></p> <p>異なる文化を理解する力を養うための科目</p> <p>異文化理解 I American Studies 異文化理解 II</p> <p>Critical Thinking Seminar / メディア英語 / Contemporary Topics など</p> <p>専門領域への導入科目</p> <p>英語文学入門</p> <p>英語学入門</p> <p>英語教育学入門</p> <p>アメリカの文化や社会について学ぶことによって異文化理解力を深化</p> <p>アメリカ分校 <b>MUSC留学</b> (P.030~035参照)</p> <p>専門的な内容を論理的に議論する力を育成</p> <p>専門的な学びを通して論理的に思考する力を育成する4つの科目群</p> <p>異文化理解 英語の文化的背景 異文化コミュニケーション論 英語圏の文化と文学</p> <p>英語文学 英語クラシック文学を読む 英語文学を読む 英語圏児童文学</p> <p>英語学 英語の構造・英語の運用 英語の音声音韻 英語の歴史</p> <p>英語教育学 第二言語習得基礎 早期英語教育 ICTと英語学習</p> <p style="text-align: center;"><b>卒業研究(専門ゼミ)</b></p>								<p>【養成される人材像】</p> <p>英語を究めると同時に伝統ある学問分野での学びを通して多様な社会的要請に対応できる多角的で柔軟な思考力を養い、英語のスペシャリストとして主体的に国際社会に貢献できる人材を育成する。</p> <p>【想定される進路】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●幅広い国内外の企業 航空会社、旅行・観光業、教育産業、銀行・保険、メーカーなど</li> <li>●英語科教諭(中・高)</li> <li>●公務員</li> <li>●翻訳家、通訳者</li> <li>●大学院進学 研究者、大学教員を目指す</li> </ul> <p>【目標とする英語力】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>* CEFRレベルB2 (TOEIC®785点以上)</li> <li>**ACE CEFRレベルC1 (TOEIC®900点以上)</li> </ul>		
		英語文化専攻	専門教育科目									

2専攻共通	共通教育	<p>〈資格認定英語 I~IV〉 1~4年次において、学科が指定する各資格【TOEIC®、実用英語技能検定(英検®)、TOEFL®】の基準に到達すれば、その程度に応じて基礎教育科目の単位として認定されます(2~8単位)。</p> <p>MUSC Prep Course MUSC Advanced Course</p> <p>英語基礎力強化 関連科目</p> <p>アメリカ分校 <b>MUSC留学</b> (P.030~035参照)</p> <p>ストラテジック TOEIC® 600</p> <p style="text-align: center;"><b>Advanced Global English Courses</b></p> <p>グローバル・コミュニケーターに求められる実践的な英語科目群</p> <p>パワーライティング (学術・実務分野での発信力)</p> <p>パワープレゼンテーション (課題発見・分析・発信力)</p> <p>パワーネゴシエーション (実践的な説得・交渉力)</p> <p>ストラテジック TOEIC® 700</p> <p>ストラテジック TOEIC® 800</p> <p style="text-align: center;"><b>Global Communication Essentials</b></p> <p>「違いを認め合うコミュニケーション」を学ぶOAJ科目群</p> <p>Global Japan Studies Multi-Cultural Communication</p> <p>多文化共生論 ダイバーシティ論</p> <p>グローバル・コミュニケーション概論 (ゼミ教員リレ講義)</p> <p>多文化社会でのコミュニケーション力と発展的な英語力を育成</p> <p>グローバル・スタディズ概論</p> <p>グローバル・スタディズ(例)</p> <p>国際関係論 国際協力論 国際機構論 NPO・市民社会論 言語政策論 地域研究(米州)/地域研究(欧州)/地域研究(アジア) など</p> <p>Global Career Development I Global Career Development II</p> <p>グローバル・コミュニケーション専攻</p> <p>グローバル・コミュニケーション専攻</p> <p style="text-align: center;"><b>グローバル特殊講義(特別開講科目群)</b></p> <p>学際的にグローバル市民の素養を磨く特別科目群 (所定の要件を満たした学生を対象に開講)</p> <p style="text-align: center;"><b>グローバル・スタディズ科目群(例)</b></p> <p>国際関係論 国際協力論 国際機構論 NPO・市民社会論 言語政策論 地域研究(米州)/地域研究(欧州)/地域研究(アジア) など</p> <p style="text-align: center;"><b>ビジネスコミュニケーション科目群(例)</b></p> <p>国際ビジネスコミュニケーション ビジネスライティング グローバルマネジメント論 ビジネス通訳 ビジネスティスカッション 実務翻訳 ビジネススピーチ研究 など</p> <p style="text-align: center;"><b>卒業研究(専門ゼミ)</b></p> <p>2年次後期の専門ゼミで研究論理教育と各専門分野のリーディングスキルを養成</p>								<p>【養成される人材像】</p> <p>様々なフィールドで起きている問題の本質を見極め、修得した語学力やコミュニケーション力を駆使して情報を収集・分析し、その上でソリューションを見いだして、提言・発信から実行までを担える人物を育成する。</p> <p>【想定される進路】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●グローバル企業 商社、製造業、金融、観光、不動産、地域開発 など</li> <li>●国家公務員、地方公務員、公共団体・協会職員</li> <li>●NPO・NGO職員、ボランティア団体職員</li> <li>●会議通訳者、ビジネス通訳者、実務翻訳者、教育関係者</li> <li>●広報担当・広報官</li> <li>●大学院進学 パブリックコミュニケーター</li> <li>●国家公務員、国連職員、研究者、大学教員を目指す</li> </ul> <p>【目標とする英語力】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>* CEFRレベルB2 (TOEIC®785点以上)</li> </ul>		
		グローバル・コミュニケーション専攻	専門教育科目									

※両専攻とも、MUSC(Mukogawa U.S.Campus)留学は全員参加(必須)です。 ※希望者はエクステンションプログラム(英語文化専攻:2年次後期、グローバル・コミュニケーション専攻:2年次前期)に参加可。